

【 研 究 部 】 令 和 6 年 度 活 動 計 画

- | | |
|-----------------------|--|
| 1 方 針 | (1) 県小学校長会の活動方針及び活動の重点を受け、本会研究部と各支会研究部との連絡を密にし、共通理解に立った組織的な研究の推進が図られるように努める。
(2) 事務局との連携を図り、円滑な運営に努める。
(3) 全連小・東北連小との連携による調査研究等に努める。 |
| 2 研究主題に基づく研究と実践 | (1) 研究主題「自ら未来を拓き ともに生きる豊かな社会を創る 日本人の育成を目指す小学校教育の推進」を基に設定した副主題「福島に誇りをもち 多様な他者と協働しながら持続可能な社会を創る子どもを育てる学校経営と校長の在り方」の第Ⅲ期研究（令和6・7年度の2か年継続）の第1年次の研究を推進する。
(2) 研究主題に基づいて作成した「研究の手引き」により、各支会とも組織研究の趣旨・内容を主体的に受け止め、10研究課題20視点について、計画的で組織的な実践研究を進める。
(3) 第64回東北連合小学校長会研究協議会青森大会において、福島県代表として、第4分科会「豊かな人間性」視点1を安達支会第9分科会「自立と社会性」視点1を福島支会が発表する。
○ 開催日：令和6年7月4日(木)・5日(金)
(4) 第76回全国連合小学校長会研究協議会徳島大会に会員の代表が参加し、研究を深める。
○ 開催日：令和6年10月24日(木)・25日(金)
(5) 第53回福島県小学校長会研究協議会各支会大会を開催し、発表支会の第1年次研究のまとめとして「支会研究報告書」にまとめ、全会員に配付する。 |
| 3 教育課程改善のための調査研究 | (1) 全連小三地区調研提出資料作成に合わせて、各地区の実態を把握するための調査等を実施する。 |
| 4 組織的・計画的運営のための諸会議の開催 | (1) 活動計画に基づいて各支会との連携を密にし、研究活動が充実するように諸会議を開催する。
○ 研究部長会(3回)
5月9日(木) 11月20日(水) 1月15日(水)
(2) 研究部幹事会を必要に応じて開催し、研究活動の推進に努める。
① 定例幹事会(7回)
4月18日(木) 6月5日(水) 7月12日(金)
10月10日(木) 11月6日(水) 1月7日(火)
2月26日(水)
② 臨時幹事会(随時)
③ 令和7年度安達大会実行委員会への参加(随時) |
| 5 全連小・東北連小大会等に関わる協力 | (1) 第64回東北連小青森大会
令和6年7月4日(木)・5日(金)
(2) 第76回全連小徳島大会
令和6年10月24日(木)・25日(金)
(3) 東北連小教育課程委員会(青森市)
令和6年6月12日(水)、10月9日(水)
(4) 全連小三地区調査研究担当者連絡協議会(東京)
令和6年9月26日(木) |